



仕事服の回収に
ご参加ください。

BRING

お手持ちの使わなくなった仕事服をアイツにお渡しください。

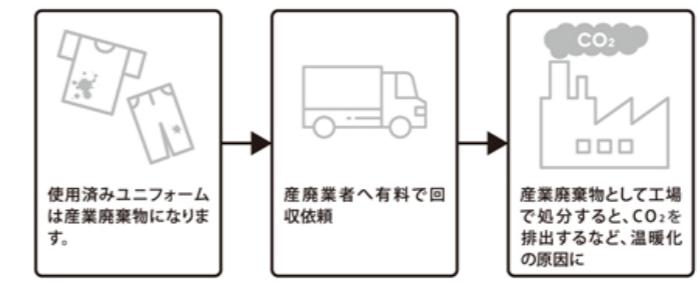
BRINGは役目を終えてしまった繊維製品を
地球の資源にリサイクルしています。

<http://bring.org/>

AITOZ
Corporation



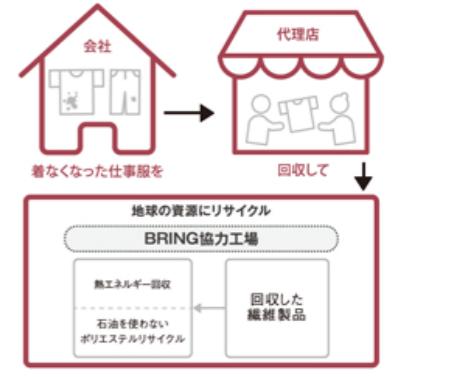
◆ 従来の回収の流れ



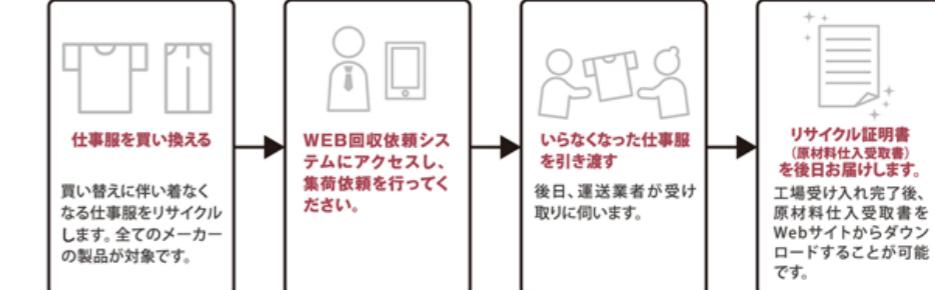
日本国内では年間約170万トンもの衣料品が廃棄され、そのうち約8割が焼却や埋め立て処分となっています。まだまだリサイクルは進んでいないのです。

BRINGが お客様とリサイクルをつなげます

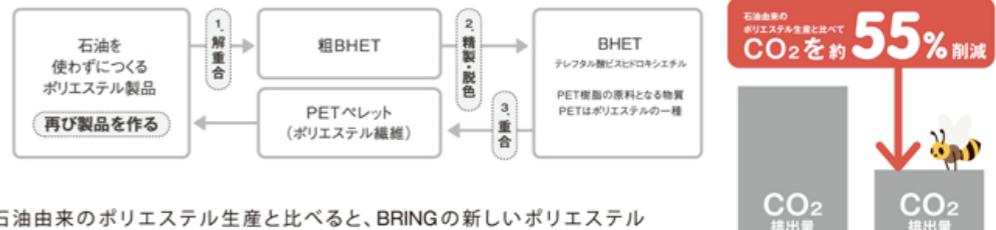
BRINGはさまざまな企業が業種や業界の壁を越えて連携し、衣料品のリサイクルを実施、推進するためのプロジェクトです。参加企業とBRING公式イベントでは、お客様が店舗に持ち込まれた衣料品を回収し、リサイクルしています。



◆ 回収サービス利用方法



◆ 石油を使わない製品をつくる、新しいポリエスチルリサイクル



石油由來のポリエスチル生産と比べると、BRINGの新しいポリエスチルリサイクルによるバージン材と同様に品質のリサイクルポリエスチル生産では、CO₂の排出量を約55%削減を達成できます。

仕事服の回収方法

①
弊社製品を
ご購入ください

②
お手持ちの使わなくなった
仕事服をお渡しください

対象商品 | お手持ちの使わなくなった全てのメーカー製品が対象
ご注意 | 特殊廃棄物（医療廃棄物や放射性廃棄物など）は除きます
そのほかの条件は担当者までお問い合わせください

③
BRINGの
技術でリサイクル
石油由來と比べて
CO₂を55%削減!

・回収手間なし

（運送業者が取りに伺います。）

回収には柔軟に対応いたします

（回収は無料で行っております。）

発送時の箱はどんな箱でもOK!
配送料のご負担はありません。※出荷については営業担当までお問合せください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



★ BRING と SDGs の関連 ★

12 つくる責任
つかう責任



ポリエスチルの再資源化は企業にとっての責任であり、製品を購入したお客様にとって使い終わった後の責任

13 気候変動に
具体的な対策を



新たに再資源化された製品は地下資源を使用しないことから、CO₂削減に貢献できる
これは温暖化防止の具体的なアクションとなる

16 平和と公正を
すべての人に



地下資源の争奪戦が戦争の引き金になっていると考えれば、地下資源を使用しないことで世界平和に貢献できる

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



エネルギーの有効利用という面でも効果がある

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



ポリエスチルの質の高い再資源化の技術、廃ポリ回収インフラは静脈物流の革新となる可能性があります

4 質の高い教育を
みんなに



『もったいない』という気持ちの醸成や、町をきれいにするという気持ちの醸成は、教科書には表すことができない質の高い社会教育です

17 パートナーシップで
目標を達成しよう



この取り組みはまさに、環境省、民間企業が中心になって動き、横の連携を保ち、消費者（国民）を巻きこんでゆく活動です

AITOZ × BRING